33 社会 13 S

2017年(平成29年) 6月4日(日曜日)

言曹

思いをしたことがあるの。 の乱暴な運転にすごく嫌な 橋真美子さん(64)は「男件 6組目の乗客となった木田 [編字刊月書め定義4037円(本体価格3738円+消費数239円)][銀売り耕刊[30円・夕刊50円 (第3種業表施師

は、「南大阪第一交通」(大 す。約50分後、まず男女2 阪市西成区)の営業所を出 華さん(36)運転のタクシー 人を乗せた。大きく交差点 大阪市内の幹線道路を流 午前9時40分頃、石河実 左右に気を配りながら、 自由度の高さ魅力

も多いとか。午後0時半、 うで、チップをもらうこと 説明してくれた。

そんな心配りが好評のよ

タクシーではあまり聞かな る。「次、右に曲がります」。 を曲がる直前に声を掛け い声かけに驚いた。 右左折だけでなく、急発 金に1500円を置いてい 声をかけ、1320円の料 降り際には「頑張って」と 女性だと安心ね」と喜んだ。

えてタクシーで病院に行っ の子の母親でもある石河さ るという。1~15歳の6人 進や急ブレーキにならない よう細心の注意を払ってい んは「熱を出した子供を抱 に時、急ブレーキにひやっ う。別の業界の採用面接も 員の仕事を探していたとい め、福利厚生が手厚い正社 つを石河さんに尋ねた。 月に入社するまでのいきさ 子育てをしながら働くた 乗客がいない時、昨年11

らかな応対に、高齢者や妊婦からの評 判は上々だという。ある女性ドライバ り、その一日に密着した。(上野綾香 用の動きが広がっている。高齢化や人 が運転するタクシーの助手席に垂 不足が背景にあるが、女性目線の柔 タクシー業界で、女性ドライバー採

通が女性ドライバーを募集 5000円~17万8000 日勤のみの固定給(月15万 していると知った。 歩合給が常識の業界で、

つこく聞かれ、あきらめた なったらどうする?」とし そんな時、南大阪第一交 均25万円程度の歩合給より 決めたという。 度の高さも魅力で、 円)という異例の制度。平

がある時に早めに帰った

り、昼休憩の間に家で洗濯

したりもできるんですよ

人ひとりの症状に適切な

悩 3 ク ツ軽に

20-8686-

のおクリ、

親和クリ

^{時間}-19:00 親和クリニック 大阪市北区曾根崎新地1-4-20 桜橋IMビル2F 自由診療(標準価格)1,200,000円(889)

毛和地

ഞ01

客のセクハラなどの不安

録を済ませた。「家庭訪問

学校の緊急連絡メールの登

そうだ。

低いが、安定感に加え自由 買ったサンドイッチを片手 に。石河さんはコンビニで 午後1時50分頃、昼休憩 はないのだろうか。「今は

に、携帯電話で子供が通う ろの) 防犯ボード、緊急ボ 車載カメラや(運転席の後

開設する。

とはあるけどね」と石河さ を起こしても会社の人が駆 ら、お客さんに叱られるこ けつけてくれる。新米だか タンもあるし、万が一事故 んは笑った。

かい配慮が人気を集め、歩 ジアップの一石二鳥を狙っ ライバー不足解消とイメー れ始めたのは昨年1月。ド らから、女性ならではの細 合給に切り替えて手取り30 んら6人が入社した。 たもので、これまで石河さ 万円も稼ぐ女性も現れた。 同社が女性採用に力を入 病院通いの高齢者や妊婦

前中は、ピンク車両の予約 の固定給制度を導入し、ピ 交通」は3年前に女性向け た。病院に通う人が多い午 ンク色の専用車両を用意し は、同社だけではない。 がほぼ埋まるという。京都 いう会社もある。 には乗務員の大半が女性と 女性採用に取り組むの 大阪市平野区の「ふれ愛

トラブルになったら怖い た男の職場「事故の相手と 「たばこの臭いが充満し

同じような印象を持つこと だろう。記者(33)も取材で 楽しい」と言いながらハン タクシーを利用していて、 っていいと思えてきた。 いると、こんな選択肢もあ ドルを握る石河さんを見て がある。でも、「タクシー

は来月には企業内保育所も

と敬遠されがちなのも事実 り、売り上げは9組で1万 少なかった」。ちょっと残 最後まで変わらなかった。 は営業所に戻った。985走 2520円。「いつもより 顔は、優しい運転と同じく 念そうだったが、柔和な笑 午後5時45分、タクシー



こうした状況を受け、同社

の調査では、2014年度末の女

全国ハイヤー・タクシー連合会

性ドライバー数は6878人(全

るという(大阪市西成区で)=菊政哲也撮影 石河さんの笑顔に「ホッとする」と話す客もい

としたことがあってね」と

受けたが、

「子供が病気に

昨年6月には女性雇用に取り組む 体の2・5%)。国土交通省は、育児 事業者を「女性ドライバー応援企 し、20年度には約1万4000 との両立がしやすい側面に着目 に増やすことを目標にしている。

全国で6878人

「応援企業」認定制度も

化も進み、厚生労働省によると、 から73% (15年度) に低下。高齢 め、車両の実働率が4%(01年度) 年)から58・7歳(16年)に上が 運転手の平均年齢は52・8歳(01 タクシー業界では人手不足のか

でに597社を認定した。 業」に認定する制度を始め、これま